

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年	
令和6年	前期	プロポーション美学	モデル科	1	
科目概要					
<p>モデル、俳優などの表現者の仕事を理解し、美容、ヘアメイク、外見作りの一般常識や理論を学ぶ。 さらに、なりたいイメージを表現するために内面と外見の充実、感性を磨く術、イメージアップ・セルフケアなどの日々の取り組みを理解し、実践する。</p>					
習得項目					
<p>1. スキンケアやメイク、ヘアアレンジ、ベストカラー、骨格診断など、理論を学びセルフイメージを完成させていく。 2. オーディション用ナチュラルヘアメイクの完成。</p>					
評価方法					
出席率60%未満は不可。毎授業の課題と取り組みの評価、課題提出物、期末試験、すべて100点満点で評価し、成績は平均点で算出する。					
科目授業の実施計画			履修クラス		
			1M		
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日		
	学校オリエンテーション	オリエンテーション	4/8		/ /
1	授業受け方 モデル心構え	前期オリエンテーション	4/15		
2	肌質とデイリーケア	スキンケア	4/22		
3	似合うメイクバランス	顔のゴールデンプロポーション	5/13		
4	顔型とヘアバランス、髪質とヘアケア	ヘアアレンジ	5/20		
5	ナチュラルメイク実習	ベースメイク、空間処理	5/27		
6	ナチュラルメイク実習	アイブロウメイク	6/3		
7	ナチュラルメイク実習	アイメイク	6/10		
8	ナチュラルメイク実習	リップ、チーク	6/17		
9	似合う色を知る	ベストカラー診断	6/24		
10	自己の印象を知る	印象分析、骨格診断	7/1		
11	前期まとめ	前期終了試験	7/8		
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修	講義30/実習70	なし	12回/ 30H	/	/ / / /
講師区分	非常勤	講師名	山田奈生子	関係実務経験 3年以上のキャリア	ヘアメイク、イメージコンサルタント3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	前期	演技実習	モデル科	1
科目概要				
台本を用いて台詞を言える、想像力を活かした身体表現および感情表現のパフォーマンスを実現する為の実技				
習得項目				
1. はっきり明瞭に聞き取れる発声・滑舌の基礎力を身に付ける 2. 身体全体を自由に動かし、表情筋を使って感情豊かに演技できる柔軟性を養う 3. 与えられた演技課題に意欲的に取り組める積極性を養う				
評価方法				
・外部講師による授業（現代アクション）の場合は、同授業中に各生徒の取組姿勢などをチェックして記録する ・実技や実践授業のあとは、各生徒にレポートを書かせて、理解度を確認し、評価・採点の対象とする ・試験日に限らず、授業内の実技課題の発表ごとに、評価記録を作成し、採点の際に用いる				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1M	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	学校オリエンテーション	オリエンテーション	4/8	/ / / /
2	表現力の必要性の理解	『「演じる」とは何か』(講義)	4/15	
3	舌根と表情筋を鍛える	基礎訓練A(呼吸・発声・滑舌)	4/22	
4	滑舌鍛錬/臆せず台詞を言える	基礎練A・舞台演劇台本を演じる(読み・動作)①	5/13	
5	〃	基礎練A・舞台演劇台本を演じる(読み・動作)②	5/20	
6	〃	基礎練A・舞台演劇台本を演じる(読み・動作)③	5/27	
7	〃	基礎練A・舞台演劇台本を演じる(読み・動作)④	6/3	
8	滑舌鍛錬/自然な表情で台詞が言える	基礎練A・映像ドラマ台本を演じる(読み・動作)①	6/10	
9	〃	基礎練A・映像ドラマ台本を演じる(読み・動作)②	6/17	
10	〃	基礎練A・映像ドラマ台本を演じる(読み・動作)③	6/24	
11	複数名と演じることができる	舞台演技の集中力を鍛える(三人芝居)	7/1	
12	身体を使って表現する	身体表現>現代アクション・殺陣①	7/8	
選択区分	授業形態(講義/実習割合)	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数(2限=2.5H)	
必修	講義20% 実技80%	なし	12回/ 30H	/ / / /
講師区分	非常勤	講師名	田口	関係実務経験 3年以上のキャリア
				モデル・俳優・劇作家・演出家3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年		
令和6年	前期	グラフィック実習	モデル科	1		
科目概要						
Macパソコンを利用したグラフィックソフト（Illustrator・Photoshop）の基礎知識、基礎技術の習得						
習得項目						
1. Illustrator、Photoshopの基礎知識・基礎技術の習得 2. Photoshopでの写真リタッチを中心に、写真の加工～レイアウトまでを学ぶ 3. コンポジットの制作、完成						
評価方法						
1. 課題評価（技術面、表現・思考面） 2. 授業姿勢（課題期限、出席率などの評価項目）						
科目授業の実施計画			履修クラス			
			1M			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日			
1	Mac室利用ルールの説明 授業内容とPC関係の説明	授業内容の説明、PC周辺機器に関する基礎知識（座学） フォトショップの画面説明と導入	4/9	/	/	/
2	基本操作の習得	Photoshopの基本操作練習 （素材の開き方、レイヤーの説明、色調補正の基本の種類と説明）	4/16			
3	基本操作の習得 （コンポジットの方向性決め）	写真の加工 リタッチの方向性の考え方、イメージ設定	4/23			
4	基本操作の習得 （Photoshop）	Photoshopの基本操作練習 （色調補正：レベル補正とは、トーンカーブ+知識）	4/30			
5	”	Photoshopの基本操作練習 （肌補正：修復ブラシツール、ハイパス、その他テクニック）	5/7			
6	”	Photoshopの基本操作練習 （画像の切り抜き：クリッピングパス、自動選択ツール、マスク）	5/14			
7	”	Photoshopの基本操作練習 （カラーフィルター、ゆがみフィルター）	5/21			
8		写真の選定、ゼロからの写真のリタッチ（大1枚、小4枚）	5/28			
9	基本操作の習得 （Illustrator）	Illustratorの役割、画面の見方、簡単な操作説明 デザインの考え方（目の流れ、視線誘導）	6/4			
10	”	Illustratorの基本操作練習 （選択ツール、図形ツール、ガイド線の引き方と必要性）	6/11			
11	”	Illustratorの基本操作練習 （画像の配置、リンクと埋め込み、クリッピングマスク）	6/18			
12	”	Illustratorの基本操作練習 （文字入れ、整列）	6/25			
13	前期末テスト	Illustrator・Photoshopの基本知識、テクニックの振り返り	7/2			
14	レイアウト調整・コンポジットの完成	”	7/9			
15	プレゼン・講評	コンポジットに使用した写真について、方向性のプレゼン 工夫した点や、見どころなど	7/16			
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	実習100%		なし		15/ 37.5h	/ / / /
講師区分	常勤	講師名	田中 小百合		関係実務経験 3年以上のキャリア	専門学校にて教員経験有 企業研修向けセミナーにて講師経験有

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	後期Ⅱ	グラフィック実習	モデル科	1
科目概要				
Mac/パソコンを利用したグラフィックソフト (Illustrator・Photoshop) の基礎知識、基礎技術の習得 前期の内容を活かし、初心者～中級者レベルのスキルアップ				
習得項目				
1. Illustrator、Photoshopの基礎知識・基礎技術の習得 2. Photoshopでの写真リタッチを中心に、写真の加工～レイアウトまでを学ぶ 3. コンボジットのブラッシュアップと、ブック用の写真の選定・リタッチ				
評価方法				
1. 課題評価 (技術面、表現・思考面) 2. 授業姿勢 (課題期限、出席率 などの評価項目)				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1M	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	前期の振り返り ブック制作	前期に習得した知識・技術の復習 ブックの完成に向けた写真選定と完成イメージの設定	12/3	/ / / /
2	Photoshop・Illustrator (コンボジット・ブック制作)	前期に制作したコンボジットのブラッシュアップ Photoshopを使用したブック用写真のリタッチ	12/10	
3	”	”	12/17	
4	”	Photoshop・Illustrator応用テクニックをつかった 写真のリタッチ方法	12/24	
5	”	”	1/7	
6	後期Ⅱ期末テスト	後期Ⅱの知識、テクニックの振り返り	1/21	
7	Photoshop・Illustrator (コンボジット・ブック制作)	制作作業時間	1/28	
8	プレゼン・講評	コンボジットに使用した写真について、方向性のプレゼン 工夫した点や、見どころなどを発表	2/4	
9		FS期間	2/18	
10		FS片付け日	2/25	
選択区分	授業形態 (講義/実習割合)	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数 (2限=2.5H)	
必修	実習100%		10/ 25h	/ / / /
講師区分	常勤	講師名	田中 小百合	関係実務経験 3年以上のキャリア
				専門学校にて教員経験有 企業研修向けセミナーにて講師経験有

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年		
令和6年	前期	ウォーキング&ポージング	モデル科	1		
科目概要						
<ul style="list-style-type: none"> ・プロモデルに必要な基本。 ・他の職種(タレント、俳優)についてもセルフプロデュース力を身に付ける。 ・業界の一員として知識を生かせる仕事に付く。 ・正しい姿勢と美しいポージングを身に付ける。 						
習得項目						
<ul style="list-style-type: none"> ・基本姿勢からウォーキングとポージングのテクニックを習得する ・モデル、俳優として生の財産となる「美」に関するノウハウの習得 ・就職時に役立つ・自己表現力のセルフプロデュース。 						
評価方法						
<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、出席状況、実技の習得状況 ・目標に向かう言動、行動、意欲を総合的に評価する 						
科目授業の実施計画			履修クラス			
			1M			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日			
1	お互いを知ることが目的とする	自己紹介、授業内容説明、採寸	4/9	/	/	/
	モデルの仕事の理解が目的	モデルの仕事についての説明、モデルに必要な立ち振るまい	4/10			
	↓	↓	4/16			
2	正しい姿勢を習得する	基本姿勢、動画撮影	4/17			
	↓	基本姿勢、柔軟体操	4/23			
	↓	基本姿勢、YOGA	4/24			
	↓	基本姿勢、ピラテス	4/30			
3	ウォーキングの基本を知る	基本ウォーキング、採寸	5/1			
	↓	素足で歩く	5/7			
	↓	8cm以上のハイヒールで歩く	5/8			
	↓	手の付け方	5/14			
4	見せるバリエーションを学ぶ	1/4ターン	5/15			
	↓	1/2ターン	5/21			
	↓	1回転	5/22			
	↓	ショーの動画を見る	5/28			
選択区分	授業形態(講義/実習割合)		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数(2限=2.5H)	
必修	実技90% 講義10%		無し		/	/
講師区分	非常勤講師	講師名	津曲 久美子	関係実務経験 3年以上のキャリア	講師歴13年以上、現役モデル	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	前期	ウォーキング&ポージング	モデル科	1			
科目概要							
<ul style="list-style-type: none"> ・プロモデルに必要な基本。 ・他の職種(タレント、俳優)についてもセルフプロデュース力を身に付ける。 ・業界の一員として知識を生かせる仕事に付く。 ・正しい姿勢と美しいポージングを身に付ける。 							
習得項目							
<ul style="list-style-type: none"> ・基本姿勢からウォーキングとポージングのテクニックを習得する ・モデル、俳優として生の財産となる「美」に関するノウハウの習得 ・就職時に役立つ自己表現力のセルフプロデュース。 							
評価方法							
<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、出席状況、実技の習得状況 ・目標に向かう言動、行動、意欲を総合的に評価する 							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1M				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	着物について知識を習得する	着物についての講義	5/29	/	/	/	
	↓	着物の着付け、たたみ方	6/4				
	↓	浴衣の着付け、たたみ方	6/5				
	↓	見せ方、歩き方	6/11				
2	見せるバリエーションを学ぶ	ショー形式の見せ方	6/12				
	↓	ステージショー	6/18				
	↓	フロアショー	6/19				
	↓	トランクショー	6/25				
	↓	宝石ショー etc	6/26				
3	習得した技術などを確認する	動画を見る、採寸	7/2				
	↓	前期修了ショーの練習	7/3				
	↓	前期テスト	7/9				
	↓	動画撮影	7/10				
	↓	前期修了ショーのまとめ練習	7/16				
	↓	前期ショー	7/17				
選択区分	授業形態(講義/実習割合)		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数(2限=2.5H)		
必修	実技90% 講義10%		無し		30回/ 75H	/	/
講師区分	非常勤講師	講師名	関係実務経験 3年以上のキャリア		講師歴13年以上、現役モデル		
		津曲 久美子					

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年		
令和6年	後期I	ウォーキング&ポージング	モデル科	1		
科目概要						
<ul style="list-style-type: none"> ・プロモデルに必要な基本。 ・他の職種(タレント、俳優)についてもセルフプロデュース力を身に付ける。 ・業界の一員として知識を生かせる仕事に付く。 ・正しい姿勢と美しいポージングを身に付ける。 						
習得項目						
<ul style="list-style-type: none"> ・基本姿勢からウォーキングとポージングのテクニックを習得する ・モデル、俳優として生の財産となる「美」に関するノウハウの習得 ・就職時に役立つ自己表現力のセルフプロデュース。 						
評価方法						
<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、出席状況、実技の習得状況 ・目標に向かう言動、行動、意欲を総合的に評価する 						
科目授業の実施計画			履修クラス			
			1M			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日			
1	前期の確認	前期復習、採寸	9/3	/	/	/
	↓	姿勢の確認	9/4			
	↓	基本姿勢 YOGA	9/10			
	↓	基本姿勢 ピラテス	9/11			
	↓	基本姿勢 ターンの確認	9/17			
2	小物の見せ方の習得	小物の扱い方、見せ方	9/18			
	↓	バッグの持ち方 見せ方	9/24			
	↓	手袋の着脱の仕方	9/25			
	↓	傘、ステッキetcの見せ方	10/1			
	↓	ストール、帽子etcの見せ方	10/2			
3	ドレスの見せ方の習得	ウェディングドレスの歩き方	10/8			
		ウェディングドレスの見せ方	10/9			
		ロングドレスの歩き方	10/15			
		フォーマルドレスの歩き方	10/16			
		フォーマルドレスの見せ方	10/22			
選択区分	授業形態(講義/実習割合)	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数(2限=2.5H)			
必修	実技90%、講義10%		/	/	/	/
講師区分	非常勤講師	講師名	津曲 久美子	関係実務経験 3年以上のキャリア	講師歴3年以上、現役モデル	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年		
令和6年	後期I	ウォーキング&ポージング	モデル科	1		
科目概要						
<ul style="list-style-type: none"> ・プロモデルに必要な基本。 ・他の職種(タレント、俳優)についてもセルフプロデュース力を身に付ける。 ・業界の一員として知識を生かせる仕事に付く。 ・正しい姿勢と美しいポージングを身に付ける。 						
習得項目						
<ul style="list-style-type: none"> ・基本姿勢からウォーキングとポージングのテクニックを習得する ・モデル、俳優として生の財産となる「美」に関するノウハウの習得 ・就職時に役立つ・自己表現力のセルフプロデュース。 						
評価方法						
<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、出席状況、実技の習得状況 ・目標に向かう言動、行動、意欲を総合的に評価する 						
科目授業の実施計画			履修クラス			
			1M			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日			
1	アウターの見せ方の習得	ジャケットの着脱、見せ方	10/23	/	/	/
	↓	海外研修期間	10/29			
	↓	海外研修期間	10/30			
	↓	コートの着脱、見せ方	11/5			
	↓	リバーシブルの見せ方	11/6			
	↓	マントの見せ方	11/12			
	↓	毛皮etcのゴージャスな見せ方	11/13			
	↓	カジュアル(パーカーetc)な見せ方	11/19			
2	自己PRのコツを知る	自己PRの練習	11/20			
	↓	大声を出す、活舌を良くする	11/26			
	↓	自分自身を分析して文章にする	11/27			
選択区分	授業形態(講義/実習割合)	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数(2限=2.5H)			
必修	実技90%、講義10%		26回/ 65h	/	/	/
講師区分	非常勤講師	講師名	津曲 久美子	関係実務経験 3年以上のキャリア	講師歴3年以上、現役モデル	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期Ⅱ	ウォーキング&ポージング	モデル科	1			
科目概要							
<ul style="list-style-type: none"> ・プロモデルに必要な基本。 ・他の職種(タレント、俳優)についてもセルフプロデュース力を身に付ける。 ・業界の一員として知識を生かせる仕事に付く。 ・正しい姿勢と美しいポージングを身に付ける。 							
習得項目							
<ul style="list-style-type: none"> ・基本姿勢からウォーキングとポージングのテクニックを習得する ・モデル、俳優として生の財産となる「美」に関するノウハウの習得 ・就職時に役立つ・自己表現力のセルフプロデュース。 							
評価方法							
<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、出席状況、実技の習得状況 ・目標に向かう言動、行動、意欲を総合的に評価する 							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1M				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	オーディション対応	オーディションのシュミレーション	12/3	/	/	/	
	↓	CMのオーディション	12/4				
	↓	ショーのオーディション	12/10				
	↓	オーディションのシュミレーション	12/11				
	↓	CMのオーディション	12/17				
	↓	ショーのオーディション	12/18				
	↓	卒業修了ショーの見せ方	12/24				
	↓	卒業修了ショーの見せ方	12/25				
2	総集編	復習	1/7				
	↓	応用編	1/8				
	↓	後期テスト	1/15				
	↓	ショー形式の見せ方	1/21				
	↓	卒業修了ショーの見せ方	1/22				
		↓	1/28				
		↓	1/29				
選択区分	授業形態(講義/実習割合)		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数(2限=2.5H)		
必修	実技90%、講義10%				/	/	/
講師区分	非常勤講師	講師名	津曲 久美子		関係実務経験 3年以上のキャリア	講師歴3年以上、現役モデル	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年					
令和6年	前期	フォトセッション	モデル科	1					
科目概要									
<ul style="list-style-type: none"> ・プロカメラマンとのコラボレーション授業 ・表情&ポーズを巧みに変えて表現する ・他の職種（タレント、俳優）についてもセルフプロデュース力を付ける 									
習得項目									
<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、出席状況、実技の習得状態。 ・芝居、表情、表現が出来る様になる。 									
評価方法									
<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、出席状況、実技の習得状態 ・目標に向かう言動、行動、意欲を総合的に評価する 									
科目授業の実施計画			履修クラス						
			1M						
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日						
1	授業の仕組みを知る	オリエンテーション	4/10	/	/	/	/		
2	撮影の基礎を知る	挨拶、一礼、基本撮影(全身、上半身、UP)	4/17						
		基本撮影(スタジオ) ①	4/24						
		基本撮影(ロケ)	5/1						
		基本撮影(スタジオ) ②	5/8						
3	応用編	"テーマ"スポーティ	5/15						
		"テーマ"ブレイブスタイル	5/22						
		"テーマ"ユニクロ	5/29						
		"テーマ"モード	6/5						
		"テーマ"ドレスシー	6/12						
		"テーマ"バンクロック	6/19						
4	浴衣の基礎を学ぶ	"テーマ"浴衣 ①	6/26						
		"テーマ"アレンジ ②	7/3						
5	雑誌での撮られ方を学ぶ	雑誌のイメージ撮影	7/10						
		前期ショーリハ	7/17						
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
必須	実技90% 講義10%		無し		15/37.5H	/	/	/	
講師区分	非常勤講師	講師名	津曲 久美子		関係実務経験 3年以上のキャリア	講師歴12年以上 現役モデル			

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年		
令和6年	後期I	フォトセッション	モデル科	1		
科目概要						
<ul style="list-style-type: none"> ・プロカメラマンとのコラボレーション授業 ・表情&ポーズを巧みに変えて表現する ・他の職種（タレント、俳優）についてもセルフプロデュース力を付ける 						
習得項目						
<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、出席状況、実技の習得状態。 ・芝居、表情、表現が出来る様になる。 						
評価方法						
<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、出席状況、実技の習得状態 ・目標に向かう言動、行動、意欲を総合的に評価する 						
科目授業の実施計画			履修クラス			
			1M			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日			
5	応用編	"テーマ"ストリート系	9/4	/	/	/
	↓	"テーマ"フィットネス系	9/11			
	↓	"テーマ"スポーティ	9/18			
	↓	"テーマ"古着	9/25			
	↓	アート展 展示会等へ見学	10/2			
6	ドレスの撮られ方を学ぶ	エレガントなロングドレス、タキシード	10/9			
	↓	ウエディング、タキシード ①	10/16			
	↓	ウエディング、タキシード ②	10/23			
	↓	海外研修	10/30			
7	アウターの撮られ方を学ぶ	"テーマ"コート	11/6			
	↓	"テーマ"革	11/13			
	↓	"テーマ"セットアップ	11/20			
	↓	"テーマ"オールドファッション(60代)	11/27			
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）			
必須	実技90% 講義10%	無し	13/32.5H	/	/	/
講師区分	非常勤講師	講師名	津曲 久美子	関係実務経験 3年以上のキャリア	講師歴12年以上 現役モデル	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年		
令和6年	後期Ⅱ	フォトセッション	モデル科	1		
科目概要						
<ul style="list-style-type: none"> ・プロカメラマンとのコラボレーション授業 ・表情&ポーズを巧みに変えて表現する ・他の職種（タレント、俳優）についてもセルフプロデュース力を付ける 						
習得項目						
<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、出席状況、実技の習得状態。 ・芝居、表情、表現が出来る様になる。 						
評価方法						
<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、出席状況、実技の習得状態 ・目標に向かう言動、行動、意欲を総合的に評価する 						
科目授業の実施計画			履修クラス			
			1M			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日			
8	小物の扱い、撮られ方を学ぶ	"テーマ"派手ACC	12/4	/	/	/
		"テーマ"ニット	12/11			
		"テーマ"クール系	12/18			
		"テーマ"未来系	12/25			
9	BOOK作成	BOOKの総まとめ	1/8			
		↓	1/15			
		↓	1/22			
		↓	1/29			
		ファッションショー期間	2/5			
		↓	2/12			
		↓	2/19			
		↓	2/26			
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）			
必須	実技90% 講義10%	無し	12/30H	/	/	/
講師区分	非常勤講師	講師名	津曲 久美子	関係実務経験	3年以上のキャリア	講師歴12年以上 現役モデル

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年		
令和6年	前期	ダンスレッスン	モデル科	1		
科目概要						
HIPHOPの基礎から振付演習まで						
習得項目						
ダンスで身体表現をし、体幹をつくることによってモデルの活動に活かしていく						
評価方法						
授業中の平常点がメインとなりますが、実技テストと実技発表時の点も入ります						
科目授業の実施計画			履修クラス			
			1M			
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日			
1	ダンスと音楽の関係を知る	ダンスと音楽の関係を知る	4/11	/	/	/
2	HIPHOPの基礎	UPとDOWNのリズムの取り方から基本ステップ	4/18			
	"	UPとDOWNのリズムの取り方から基本ステップ②	4/25			
	"	UPとDOWNのリズムの取り方から基本ステップ③	5/9			
3	HIPHOPの基礎から、応用①	学んだ基本ステップから振付演習	5/16			
	"	学んだ基本ステップから振付演習②	5/23			
4	HIPHOPの基礎から、応用②	応用ステップを入れて振付演習まで	5/30			
	"	応用ステップを入れて振付演習まで②	6/6			
5	HIPHOPの基礎から、応用③	前期ショーにむけての振付演習	6/13			
	"	前期ショーにむけての振付演習②	6/20			
	"	前期ショーにむけての振付演習③	6/27			
	"	前期ショーにむけての振付演習④	7/4			
6	前期終了ショーリハーサル	前期終了ショーリハーサル	7/11			
		前期終了ショー	7/18			
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	講義 1割 / 実技 9割		なし		14回 / 35h	/ / / /
講師区分	非常勤	講師名	浅井みどり		関係実務経験 3年以上のキャリア	現役ダンサー、ダンス講師歴3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年					
令和6年	後期Ⅰ	ダンスレッスン	モデル科	1					
科目概要									
JAZZ DANCEの基礎から振付演習まで									
習得項目									
ダンスで身体表現をし、体幹をつくることによってモデルの活動に活かしていく									
評価方法									
授業中の平常点がメインとなりますが、実技テストと実技発表時の点も入ります									
科目授業の実施計画			履修クラス						
			1M						
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日						
7	JAZZ DANCE基礎	JAZZ DANCEを踊るための身体作りから基礎	9/5	/	/	/	/		
	"	JAZZ DANCEを踊るための身体作りから基礎2	9/12						
	"	JAZZ DANCEを踊るための身体作りから基礎3	9/19						
8	JAZZ DANCE基礎から応用	JAZZ DANCEの基礎から振付演習	9/26						
	"	JAZZ DANCEの基礎から振付演習②	10/3						
		JAZZ DANCEの基礎から振付演習③	10/10						
	"	JAZZ DANCEの基礎から振付演習④	10/17						
	"	JAZZ DANCEの基礎から振付演習⑤	10/23						
		海外研修	10/31						
9	JAZZ DANCE基礎から応用②	年末の発表会に向けて振付演習	11/7						
	"	年末の発表会に向けて振付演習②	11/14						
	"	年末の発表会に向けて振付演習③	11/21						
	"	年末の発表会に向けて振付演習④	11/28						
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）				
必修	実技100%		なし		13回/32.5h	/	/	/	
講師区分	非常勤	講師名	浅井みどり		関係実務経験 3年以上のキャリア	現役ダンサー、ダンス講師歴3年以上			

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年
令和6年	前期	映像表現	モデル科	1
科目概要				
授業で行う映像制作の工程をモデルとしての成長と関連づけられる科目にする。映像制作で表現者として作品に参加しセルフプロデュースできるモデルに育成する。				
習得項目				
映像制作を始めるにあたって、まず企画立案させる。プロの企画書と映像作品を見せ「テーマ」を考え、企画書を執筆。その後、構成や撮影に進み幅広い映像の知識を習得。自分がファッションショーの演出家やモデルの先生であったら、どういう視点で作品作りをするか考える習慣を持てるようにする。□				
評価方法				
出席率60%未満の場合は不可。毎授業の授業態度。課題と実習の取り組みの評価、課題提出物、全て100点満点で評価し成績は平均点で算出する。□				
科目授業の実施計画			履修クラス	
			1M	
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日	
1	同じ映像でもジャンルによって表現が違うことを学ぶ。	全学生自己紹介。映像制作の流れ（フィクションとノンフィクションの違い）短編ドキュメンタリーとドラマを見せ、双方の意味の違いを認識させる。	4/11	/
2	企画書という映像制作の原点を習得する。	プロのドキュメンタリーの企画書を見せ、その映像化されたドキュメンタリーNHK「6000曲のパレード/作曲家 梶浦由記」を見せる。	4/18	
3	脚本や構成台本の執筆術を習得する。	前回の授業で執筆した企画書から一歩進み構成台本や脚本の書き方を伝授する。サンプルで30分のドラマとその脚本を見せて做わせる。	4/25	
4	実践で構成台本を書くということで構成力をぐんぐん身につける。	前回の授業を受けて、実際に自分の身の回りをテーマにし短めの構成台本や脚本を執筆させる。	5/9	
5	カメラアングルによって感情表現の違いを出せることを習得させる。	撮影術。カメラの設定の仕方や構図について生徒に実際にカメラを操作させ、教えていく。	5/16	
6	カメラを回す楽しさを学ばせ、モデルとして演じることの向上も目指す。	4)で書いた台本を撮影し始める。実際にカメラマンと役者というチームに交互に分かれて撮影していく。	5/23	
7	撮影実習で撮った素材をパソコンとSSDに保存する方法を習得させpremierProの操作方法を覚えていく	撮影術とpremierProの操作をテキストにある素材を使い教えていく。	5/30	
8	premierProの操作の習得	撮影した映像素材を編集する。premierProの操作方法を学生たちが実践で学んでいく。	6/6	
9	実際に撮影した素材を編集していく。	編集操作をモニターに私が編集画面を出してマンツーマンのように教えていく	6/13	
10	完成作品の見どころを学生に言わせて発表。映像制作の苦労と楽しみを実感させる。	編集を終え、作品をそれぞれ発表。	6/20	
11	ドキュメンタリーとドラマの総括を学び、次への新たな映像作品ステップにさせる。	ドキュメンタリードラマ「小野田さんと、雪男を探した男」を見せ、ジャンルの違うドキュメンタリーとドラマの融合の意味を伝授	6/27	
12	ドキュメンタリードラマの脚本をチームに分かれディスカッションしながら作成し、撮影に入る。	脚本を執筆しそれを元にチームを作り撮影。	7/4	
13	どちらの映像のジャンルも身をもって知る。	チームが入れ替わり撮影しクランクアップ。素材をパソコンとSSDに保存。	7/11	
	前期ショーリハ		7/18	
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）	
必修	講義30%/実習70%	なし	14回/ 35H	/ / / /
講師区分	非常勤講師	講師名	君塚匠	関係実務経験 3年以上のキャリア
				映画の監督・脚本、テレビ番組の構成・演出経験3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年	
令和6年	後期 I	映像表現	モデル科	1	
科目概要					
映像制作の実践を通じて演出家と出演者の両面を学びモデルという枠組みを超え、大きな括りで「表現者たるもの」という自覚を芽生えさせる。□					
習得項目					
1) 前期に撮影した素材の編集実践。premierProという編集ソフトをマスターさせる。2) 監督・撮影・役者とチームに分かれ短編映画を制作する。3) 脚本と編集を学生たちで団結し作成。これまで写される側だった学生達だが、モデルという立場を客観的に見られるようにする。それが社会に出た時、モデルとしての強い武器となるような科目にする。□					
評価方法					
出席率60%未満の場合は不可。毎授業の授業態度。課題と実習の取り組みの評価、課題提出物、全て100点満点で評価し、成績は平均点で算出する。□					
科目授業の実施計画			履修クラス		
			1M		
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日		
1	編集一つで全く違う世界が作れることを学ぶ。	前期の最後の授業で撮影したドキュメンタリードラマの編集をより高度なスキルを習得し完成させる。	9/5	/	/
2	編集により、撮影した素材が生きていく様を習得。	premierProのテキスト素材を使い、一步踏み込んだ凝った編集術を講義する。	9/12		
3	演技とは何かという講義。	演技論講座。モデルは写真に収まったりランウェイショーに出る。そこで演技を習得すれば他のモデルと一線を画することができる。	9/19		
4	君塚の映画脚本をもとに演じ、演技を体感。その様子を撮影。	スタッフと役者にチームに分かれた学生がどちらのパートも習得できるようにする。	9/26		
5	演技・撮影実習(2)	スタッフと役者をチームに分かれた学生がどちらのパートも習得できるようにする。	10/3		
6	演技・撮影実習(3)	スタッフと役者をチームに分かれた学生がどちらのパートも習得できるようにする。	10/10		
7	演技・撮影実習の素材編集(1)	学生たちが自ら監督した素材を編集。	10/17		
8	演技・撮影実習の素材編集(2)	学生たちが自ら監督した素材を編集。	10/24		
9	海外研修		10/31		
10	演技・撮影実習の素材編集(3)	学生たちが自ら監督した素材を編集。	11/7		
11	作品発表	撮影を終え編集した作品を学生たちが反省点を交え発表	11/14		
12	作品発表	撮影を終え編集した作品を学生たちが反省点を交え発表	11/21		
13	ドキュメンタリードラマというジャンルの見直し。	別のドキュメンタリードラマを見せ実習を終え、新たなドキュメンタリードラマに対する意見を語る。	11/28		
選択区分	授業形態(講義/実習割合)	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数(2限=2.5H)		
必修	講義30%/実習70%	なし	13回/ 32.5H	/	/
講師区分	非常勤講師	講師名	関係実務経験 3年以上のキャリア		映画の監督・脚本、テレビ番組の構成・演出経験3年以上
		君塚匠			

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年	
令和6年	前期	ビジネスPCワーク	モデル科	1	
科目概要					
<p>Windowsパソコンの操作方法と、ビジネスソフト（Word・Excel・Powerpoint）の使い方を習得する。 基本的なタイピングからWordを使用した文章作成技術を習得。 Excelを使用した表やグラフの作成技術を習得。 Powerpointを使用してプレゼンデータを作成し、効果的なプレゼンテーションを行うことを目指す。</p>					
習得項目					
<p>1. Windowsパソコンの基本操作やキーボードを使ったタイピング技術を身に付ける。 2. Wordによる基本的な文書作成を行えるようにする。 3. Excelを使用した表やグラフの作成、関数を使用した表の作成方法を身に付ける。 4. PowerPointを使用したプレゼンテーションデータを作成する。</p>					
評価方法					
<p>授業態度、課題提出、テストを行い採点する。 各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」100ポイント「課題評価」100ポイント「技術試験」100ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。</p>					
科目授業の実施計画			履修クラス		
			1M		
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日		
1	Word基礎レベルの理解	Windows機の基本操作 <Word>タイピング練習、簡単なビジネス文書	4/12		
2	”	<Word> 表入り文書、画像入り文書の作成	4/19		
3	SNS理解、スキル向上	外部講師「近藤耀司」	4/26		
4	Word基礎レベルの理解	<Word> 図形やテキストボックスを使用したイラスト文書の作成	5/10		
5	Excel基礎レベルの理解	<Excel> 簡単な表の作成、四則計算	5/17		
6		スポーツイベント	5/24		
7	SNS理解、スキル向上	外部講師「近藤耀司」	5/31		
8	Excel基礎レベルの理解	<Excel> SUM、AVERAGE、MAX、MIN / グラフ作成①	6/7		
9	”	<Excel> グラフ作成②	6/14		
10	”	<Excel> 注文書の作成 / 期末試験前総復習	6/21		
11	SNS理解、スキル向上	外部講師「近藤耀司」	6/28		
12	前期授業内容の理解	期末試験	7/5		
13	PowerPoint基礎レベルの理解	期末試験返却 / パワーポイント実習	7/12		
14		前期修了ショー	7/19		
選択区分	授業形態（講義/実習割合）		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）
必修	講義10% ・ 演習90%		なし		14回/ 35h
講師区分	常勤	講師名	鶴本 望		関係実務経験 3年以上のキャリア
					IT関連技術指導3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年	
令和6年	前期	栄養学	モデル科	1	
科目概要					
<p>生化学・栄養学の基礎を理解し、習得した知識を日常の食生活で実践できるようにする。 モデルとしての体型形成、および維持と健康管理に、習得した知識を活用できるようにする。</p>					
習得項目					
<p>栄養素の消化・吸収・合成のメカニズムを知る。栄養素の種類と各栄養素の体内での働きを理解し、調理および調理科学の基礎、栄養バランスの整った食事について習得する。</p>					
評価方法					
<p>各項目に標準点を置き、「履修意欲・習熟度」100ポイント、「課題評価」100ポイント、「筆記試験」100ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。（出席率が75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となる。</p>					
科目授業の実施計画			履修クラス		
			1M		
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日		
1	栄養学の目的 授業の進め方	初回オリエンテーション	4月12日	/ / / /	
2	5大栄養素とは	栄養素の種類	4月19日		
3	書く食品に含まれる栄養素	食品群別栄養的特徴	4月26日		
4	BMI・推定必要エネルギー・栄養価計算	年齢・性別・体型別の必要エネルギー及び栄養摂取量 食事バランスガイド・水分補給	5月10日		
5	調理実習室の使い方	調理実習①	5月17日		
		スポーツイベント（予定）	5月24日		
6	消化酵素の生化学 咀嚼について	消化のメカニズム	5月31日		
7	消化器官の生化学	小腸と大腸	6月7日		
8	腸内環境の整え方 食物繊維とは	腸内細菌と腸内環境	6月14日		
9	活性酸素と老化 食品の彩り	抗酸化	6月21日		
10	血糖値とは	抗糖化	6月28日		
11	アミノ酸スコア	たんぱく質応用	7月5日		
12	スパイスの活用法	調理実習②	7月12日		
		前期修了ショー	7月19日		
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修	講義80%/実習20%	なし	14回/35h	/ / / /	
講師区分	非常勤	講師名	島田 奈美	関係実務経験 3年以上のキャリア	管理栄養士職3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年	
令和6年	後期 I	栄養学	モデル科	1	
科目概要					
<p>生化学・栄養学の基礎を理解し、習得した知識を日常の食生活で実践できるようにする。 モデルとしての体型形成、および維持と健康管理に、習得した知識を活用できるようにする。</p>					
習得項目					
<p>栄養素の消化・吸収・合成のメカニズムを知る。栄養素の種類と各栄養素の体内での働きを理解し、調理および調理科学の基礎、栄養バランスの整った食事について習得する。</p>					
評価方法					
<p>各項目に標準点を置き、「履修意欲・習熟度」100ポイント、「課題評価」100ポイント、「筆記試験」100ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。（出席率が75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となる。</p>					
科目授業の実施計画			履修クラス		
			1M		
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日		
13	体の中での鉄の分布 ヘモグロビンの役割	血液の栄養学（ヘモグロビンとは）	9月6日	/ / / /	
14	貧血改善の食生活とは	貧血の現状と対処法	9月13日		
15	月経の基礎知識	ライフステージ別栄養学（プレコンセプション）	9月20日		
		バス遠足（予定）	9月27日		
16	Dohad 妊活 妊婦栄養	ライフステージ別栄養学（最初の1000日）	10月4日		
17	離乳食 幼児食	ライフステージ別栄養学（乳幼児期）	10月11日		
18	成長に必要な栄養素 スポーツ栄養学	ライフステージ別栄養学（学童期・思春期）	10月18日		
		運動会（予定）	10月25日		
		海外研修&秋休み（予定）	11月1日		
19	時間栄養学	ライフステージ別栄養学（成人期①）	11月8日		
20	生活習慣病と栄養学	ライフステージ別栄養学（成人期②）	11月15日		
21	サルコペニア フレイル ロコモ	ライフステージ別栄養学（更年期・シニア期）	11月22日		
22	だしの科学	調理実習③	11月29日		
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必修	講義90%/実習10%	なし	13回/32.5h	/ / / /	
講師区分	非常勤	講師名	島田 奈美	関係実務経験 3年以上のキャリア	管理栄養士職3年以上

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年			
令和6年	後期I	ヘアメイク	モデル科	1			
科目概要							
ヘアメイクによる印象の変化、みせ方を学ぶ 自分自身でみせたい印象となるヘアスタイリングとメイクアップテクニックを学ぶ							
習得項目							
ヘアスタイルとメイクアップによる印象の違いを学び 求められるイメージを自分自身で表現をできるようになる							
評価方法							
各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」100ポイント、「課題評価」100ポイント「筆記試験」100ポイントとして、その平均値を算出し評価を行う。(出席率が75%未満、成績評価が60点未満の場合は補習の対象となる) 出席率が65%未満の場合は留年。							
科目授業の実施計画			履修クラス				
			1M				
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日				
1	ヘアメイクの概論	オリエンテーション 講師紹介、ヘアメイク概論	9/3	/	/	/	/
2	見た目の印象の変わり方	ヘアスタイリングで変わる印象	9/10				
3	見た目の印象の変わり方	メイクアップで変わる印象	9/17				
4	印象を変えるテクニック	イメージをつくるヘアメイク1	9/24				
5	印象を変えるテクニック	イメージをつくるヘアメイク2	10/1				
6	カワイイイメージの作り方	カワイイ印象のヘアメイクをつくり撮影 ※フォトセッション授業のテーマに合わせて変更する可能性があります	10/8				
7	シャープ&クールなイメージの作り方	カッコイイ印象のヘアメイクをつくり撮影 ※フォトセッション授業のテーマに合わせて変更する可能性があります	10/15				
8	韓国のトレンドメイクの作り方	K-POPアイドルの印象のヘアメイクをつくり撮影 ※フォトセッション授業のテーマに合わせて変更する可能性があります	10/22				
9	海外研修&秋休み		10/29				
10	ジェンダーレスメイクの作り方	男女共に同じメイクアップをつくり撮影 ※フォトセッション授業のテーマに合わせて変更する可能性があります	11/5				
11	エレガント・スタイリッシュなイメージの作り方	エレガント・スタイリッシュな印象のヘアスタイリングをつくり撮影 ※フォトセッション授業のテーマに合わせて変更する可能性があります	11/12				
12	テスト	テスト：自身で撮影をプロデュースをしヘアスタイリングをつくり撮影	11/19				
13	今後のイメージ作りへのアドバイス	テストフィードバック	11/26				
選択区分	授業形態(講義/実習割合)		他授業・企業連携・企業講師		期別授業回数 / 時間数(2限=2.5H)		
必修	講義40%・実技60%		なし		13回/ 32.5H	/	/
講師区分	非常勤	講師名	名取瞳・藤井奈穂・白鳥みや子・かずみきりこ		関係実務経験 3年以上のキャリア	ヘア&メイクアップアーティスト3年以上	

東京服飾専門学校 科目シラバス

年度	期	科目名	履修学科コース	学年	
令和6年	後期 I	オーディション対策	モデル科	1	
科目概要					
オーディションへのエントリーならびに準備と対策。SNS対策					
習得項目					
モデルとして仕事をする為に、業界の情報をリサーチし理解を深め、その上で必要な書類作成、オーディションでのマナーを身につけ事務所所属を目指す					
評価方法					
各項目に標準点を置き「履修意欲・習熟度」、「課題評価」、「テスト」その平均値を算出し評価を行う。					
科目授業の実施計画			履修クラス		
			1M		
ステップ	習得目標	学習内容・課題	授業予定日		
1	自己理解	授業説明、自己紹介	9/6	/	/
2	↓	他己分析	9/13		
3	SNS理解、スキル向上	外部講師「近藤耀司」	9/20		
4		遠足	9/27		
5	課題内容の知識習得	モデルリサーチ	10/4		
6	事務所を知る	モデル、事務所リサーチ	10/11		
7	SNS理解、スキル向上	外部講師「近藤耀司」	10/18		
8		運動会	10/25		
9		海外研修	11/1		
10	事務所を知る	モデル、事務所リサーチ	11/8		
	↓	↓	11/15		
11	SNS理解、スキル向上	外部講師「近藤耀司」	11/22		
12	事務所に受かる	エントリー事務所用資料作成	11/29		
選択区分	授業形態（講義/実習割合）	他授業・企業連携・企業講師	期別授業回数 / 時間数（2限=2.5H）		
必須	演習50% 講義50%		13回/32.5H	/	/
講師区分	常勤	講師名	伏見幸恵		関係実務経験 3年以上のキャリア
					広報3年以上

